

令和6年度 第2回学校運営協議会 定時制部会 要旨

日時 令和6年11月21日(木) 18時～ 於：大会議室

学校運営協議会委員 (順不同 敬称略)

平田 眞二	(大阪大谷大学 入試・広報課 参事)
味岡 知行	(味岡刃物製作所 代表 伝統工芸士)
奥野 浩史	(株式会社 奥野晴明堂 代表取締役社長 伝統工芸士)
丸井 理恵	(堺市立旭中学校 校長)
山本 達也	(福島区民センター 副館長 人権擁護士)
村山 美雅子	(保護者代表)

1 准校長挨拶 (松井 准校長)

2 本校の状況について

① 教務部 (古川 教諭)

○令和7年度 教科書採択について

全学年とも今年度採択の教科書と変更なし。すべての教科・科目において図・写真・絵が多用されており、わかりやすいものを選んでいく。記述と資料のバランスがよく、生徒が理解しやすいものになっている。

○本年度の生徒の在籍について

11月1日現在で、1年生が33名、2年生が45名、3年生が25名、4年生が2名の合計105名が在籍している。(2年生で1名が退学)ここ数年の傾向として、退学者は減少傾向にある。

○来年度の入試について

募集人数は1クラス40名募集。定員を超える出願を目標にしている。

② 生活指導部 (上坂 教頭)

○生徒の状況について

すべての生徒が学校生活を楽しみながら、落ち着いた様子で授業に取り組んでいる。担任と協力し、1人でも多くの生徒が進級、卒業できるように粘り強く指導していきたい。

○給食について

11月15日現在での喫食数は、生徒42名、教員17名。生徒の喫食率は約40%であり、第1回時報告の56.4%を下回っているが、これは申し込みをしたが喫食していない生徒に理由等を確認し、精査したうえでの結果である。本校としては、生徒に喫食させることももちろん大事であるが、残食数を減らすことも行っている。

○生活指導部の行事について

- ・交通安全講習（7月18日実施）

自転車、バイクの交通マナー、電動キックボードの使用方法、危険回避の内容について行われた。

- ・SNS講習（10月4日実施）

消費生活相談員による講演。インターネットを使うときに気を付けること、SNSによる消費者トラブルの内容について行われた。

- ・防災訓練、防災体験（12月12日に実施予定）

- ・薬物乱用防止講習（令和7年2月に実施予定）

○自動二輪の通学について

今年度は11月現在で、生徒7名の自動二輪通学を許可している。

③ 進路指導部（保田 教諭）

○卒業予定生徒の進路について

学校斡旋希望者について、今年度も全員が内定をいただいた。さらに、今年度は全員が1次出願で内定をいただいた。これもひとえに、生徒が一生懸命努力した結果であると思う。進学についても全員が順調に進んでいる。数年連続で生徒の進路希望において100%を達成できている。指導にあたっても全教職員が一致団結して行っている。

④ 生徒会活動部（上坂 教頭）

○スポーツテスト大会（6月7日実施）

種目は立ち幅跳び、握力、反復横跳び、上体起こし、長座体前屈、背筋力を測定。すべての生徒が一生懸命に取り組んでおり、取組み時や大会終了後にも前向きな発言が伺えた。

○大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会（10月20日実施）

本年度も大阪府教育センターで実施され、「生活体験発表の部」で「奨励賞」を受賞。加えて、「写真の部」と「書道の部」でも「奨励賞」を受賞し、「美術工芸（包丁・お線香）の部」では「奨励賞」に加えて、さらに大きな賞として「定通教育研究会賞」も受賞した。

○府工祭（定時制文化祭）（11月2日実施）

大雨警報が発令されていたので、午前中のみで開催であった。食品の模擬店を中心として、どのクラスも趣向を凝らした内容で実施していた。生徒秋季発表大会に出展した作品を展示したり、食堂ではミニライブも実施したりした。模擬店の店先の飾り付けはどれも工夫されており、皆が楽しそうに取り組んでいた。

○生徒会活動について

学校近隣の地域清掃を不定期で実施している。

○クラブ活動について

- ・ソフトテニス部

春季大会兼全国予選大会予選 個人戦 準優勝

大阪高校総合体育大会兼近畿大会予選 個人戦 準優勝

- ・軟式野球部

大阪高校総合体育大会 出場

秋季大会 出場

⑤ 支援教育委員会（古池 首席）

○生徒向け人権HRについて（6月21日実施）

1年生はシッティングバレーボールを実施、2年生はグループワークを実施、3・4年生は進路実現に向けて企業の方からお話をいただいた。

○生徒向け「命の大切さを考える」講演会について（7月16日実施）

交通事故遭われた方の遺族の方にお話をいただいた。

○生徒向け「いのちの授業」について（12月19日実施）

例年来ていただいている助産師の方と保健師の方に講演及び体験をしていただく予定。併せて、今年度は相手との距離感について考えるグループワーク及びデートDVについての話も実施予定。

○教員向けS S W研修（10月3日実施）

本校に来ていただいているS S Wにグループワークを中心とした教員向けの研修を行っていただいた。

○新転任教職員対象人権研修（10月30日実施）

舩松人権歴史館で講演及びフィールドワークを実施した。

○中学校合同懇談会（7月25日実施）

近隣の中学校の先生方を招いて、懇談会及び報告会を実施した。10校に参加いただき、年々参加校が増えてきている。

○教育庁による居場所見学（10月15日実施）

○多言語進路ガイダンス（10月20日実施）

○個別相談会について

今年度は10月26日、12月7日、1月25日、2月1日、2月8日に実施予定。（10/26は実施済み）また、学校見学についても随時受け付けている。

○学校説明会について（12月14日実施予定）

中学校（生徒・保護者・教員）を対象として、実施予定。既に中学校へ案内を送付し本校HPにも掲載して募集中。体験授業の内容は機械科・電気科・堺学（刃物・線香）の実習を予定し、既に4～5名の申込みあり。

○支援教育委員会議について

月1回、定例で実施。担任先生に加えて、S CとS S Wにも参加していただき、情報共有を行っている。個別の支援が必要な生徒が年々増えており、1人でも多くの生徒の進級、卒業に繋げていきたい。

3 その他（保田 教諭）

○堺研・ボランティア活動部・エコプロジェクト部からの報告

- ・8月に実施された、さだまさし氏主宰の「風に立つライオン基金」の高校生ボランティアアワードに招待され、そこで素晴らしいプレゼンを生徒自身が行った。
- ・第28回ボランティア・スピリットアワード近畿ブロック大会では、2種類のプレゼンを生徒自身が行い、とても素晴らしいものだった。結果として、ブロック賞及びコミュニティ賞を受賞した。ブロック賞は全国大会にも繋がり、12月14日、15日に東京で発表予定。
- ・全国ユース環境活動発表大会の近畿地方大会に出場が決定し、12月1日にプレゼン発表予定。
- ・脱炭素チャレンジカップ2025の書類選考を通過し、プレゼン発表を行った。結果待ちではあるが、恐らく全国大会出場できる見込み。
- ・第15回E S D大賞において精励賞及び東京工科大学賞のダブル受賞を果たした。
- ・Fry to Fly Project において11月22日にイオンモール鉄炮町でのイベントに参加。堺市及び堺警察と提携して、プレリリースを実施予定。

【委員からの質問】

- 全国大会に出場が決まったボランティア部、エコプロジェクト部のプレゼン内容はどのような内容だったのか？
→被災地支援についての内容で、能登の珠洲市の花でもある椿を陸前高田市の畑一面に敷き詰めるレッドカーペットプロジェクトについてのプレゼンを行った。
- 年々生徒数や志願者が増加しているが、その大躍進の理由や秘訣は何か？
→個別の相談会を頻繁に行ったり、随時学校見学を受け入れたりしているので、中学校側にも手厚く面倒を見てもらえるという認識が生まれているからだと思う。
- 100%の就職内定率を維持できている秘訣は？
→現在世の中の的にも売り手市場だということもあるが、やはり学校全体、すべての教職員で進路指導にあたっているのが大きな要因だと思う。

【委員からの意見】

- 普通科の高校ではできないような初めての体験や経験を、授業等を通して学ぶことができるので、とても良い環境で学校生活を送ることができていると思う。
- 府内にとどまらず、府外での活動も活発に行われている点が良いと思う。自分自身もこの間、ふとした会話の中で堺工科高校の名前が出て、非常に嬉しかった。
- 定時制土曜講座堺学の講師として、20年間「ものづくり」を通して生徒の成長を目の当たりにできて、嬉しい。過去の堺工科高校の様々な取組みのおかげで、堺工科高校というネームバリューが上がったのだと思う。このまま定時制および堺工科高校ならではの取組みを続けていって欲しいと思う。

以上